

講演会③

「飛鳥時代庭園の様相

—飛鳥京跡苑池を中心に—

鈴木 一議 氏(奈良県立橿原考古学研究所)

10月30日(日) 14:00~15:30

上野三碑のうち山上碑が建てられた飛鳥時代に、
都では、天皇の宮殿に付属する当時最高位の庭園
「飛鳥京跡苑池」が造られていました。当時の都の
「ガーデニング」を最新の調査成果から紐解きます。



飛鳥京跡苑池 南池
(奈良県立橿原考古学研究所)

●会場：群馬県立歴史博物館 視聴覚室

●定員：70名

●参加費：当日の観覧券が必要です。

企画展観覧料（常設展も含む）：一般 800円

常設展観覧料：一般 300円

●申込方法：9月30日(金)より、電話による事前申込が必要です。

027-346-5522(開館日の9:30~17:00)

※新型コロナウイルス感染症の拡大などの社会情勢により、内容を変更・中止する場合があります。

群馬県立歴史博物館

高崎市綿貫町 992-1 (群馬の森内)

TEL. 027(346)5522

